

令和4(2022)年度 年間授業計画				
教科・科目		教科 現代文B		3 単位
対象学年・組		3年生		必修
教科書 (出版社)		精選 現代文B (東京書籍)		東京課題ノート・現代文単語げんたん・国語図説・LT現代文2
学習目標		近代以降の様々な文章を的確に理解する能力を高める。 自分自身の考え、意見などを適切に表現する能力を高める。 ものの見方、感じ方、考え方を深め、今後の人生に寄与する学力を身に付ける。		
学期	予定 時数	単元	指導内容	具体的な指導目標
1	前半	18 評論(一) 小説(一)	言語と記号 檸檬	語句の意味を的確に把握するとともに、文章の構成や、段落相互の関係を読み取りながら、筆者の主張や内容をとらえる。 人物、情景、心情などを表現と状況に即して読み味わい、考え方を広げたり深めたりする。
	後半	18 評論(二) 評論(二) 詩歌	環境問題と孤立した個人 鏡の中の現代社会 永訣の朝	論理的な文章を読み、その論理展開をたどりながら、筆者の主張を正しく把握する。個人と社会の関わり方について理解を深める。 表現に即して読み味わい、考え方を広げたり深めたりする。
2	前半	21 評論(三) 評論(三) 詩歌	社会の壊れる時 平気 プラタナス	論理的な文章を読み、その論理展開をたどりながら、筆者の主張を正しく把握する。個人と社会の関わり方、社会と社会の関わり方、グローバリゼーションについて理解を深める。 表現に即して読み味わい、考え方を広げたり深めたりする。
	後半	21 小説(二) 評論(四)	舞姫 他者の声 実在の声	描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わい、日本の近代と個人の生き方との関係について考える。 論理的な文章を読み、その論理展開をたどりつつ、科学のあり方などについて理解を深める。
3	27	評論(四) 評論(五)	原始社会像の真実 サッカーにおける「資本主義の	論理的な文章を読み、その論理展開をたどりながら、筆者の主張を正しく把握する。他者の主張を通して、自分自身や社会・文化に対する理解を深める。
評価の観点 (評価基準)		基礎的・基本的な事柄を習得できたか、またそれをもとに応用的な思考に主体的に取り組めたかという点を評価する。		
評価の方法		定期考査と学習状況(提出物、出席状況、授業態度)を総合的に評価する。		
学習の手引き		教材を何度も読み込むことで、語彙を増やし、論理的思考力と表現する力を付けることができるよう、意識して授業に臨んでください。		
授業担当者		佐々木研・明正利恵		